

RATPがストライキ 外出の際はご注意を

10日（日）、RATP（パリ交通公団）の運転手達で構成される労働組合は、組織化における強引な経営手法にともなう「慢性的な緊張状態」を非難するためのストライキを行う、と発表しました。

ストライキは12日（火）に決行され、RER（首都圏高速鉄道網）のA線とB線は、午前と夕方のラッシュ時には、通常時の1/2の本数しか運行されません。

1日で120万人が利用するヨーロッパでもっとも利用者数の多いA線は、朝と夕方のラッシュ時以外には、更に大幅に減らされます。シャルル・ド・ゴール空港とアントニー空港を接続しているB線もラッシュ時以外は、通常時に比べて1/4の本数となります。

特に、シャルル・ド・ゴール空港へ向かうB線は、パリの北駅（Gare du Nord）より北部はSNCF（フランス国鉄）が運営しているため、空港へ向かう際には、一度北駅で電車を乗り換えなければならない可能性があります。現在の段階ではどのような運行形態をとるかはわかっていません。

RER以外のRATPが管理する公共交通機関（地下鉄、バス、トラムウェイ）などは通常通りの運航を予定しています。

火曜日にRERを利用する予定の方は、時間に十分ゆとりをもってお出かけください。

執筆：Daisuke

オンラインフランス語学校
ENSEMBLE EN FRANÇAIS
アンサンブルアンフランセ

オンラインフランス語学校アンサンブルアンフランセは、プロの講師によるマンツーマンのスカイプレッスンが1回1500円～受講できます。いつでもどこでも手軽に受講できる利便性と生徒一人一人にカスタマイズされた質の高いレッスンが好評です。

